

交通安全のポイント

令和2年2月4日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（2月3日現在の概数）

※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
318件 (-33件)	3人 (-2人)	1人 (-2人)	399人 (-24人)

2 交通事故の傾向

- 本年1月の事故傾向（いずれも人身交通事故）
本年は少雪の影響もあり、昨年に比べスリップ事故は減少したが、横断中の事故は増加している。

① 道路横断中の歩行者事故が増加

- 内数
- 道路横断中の歩行者事故 43件（前年比+13件）
 - ・ 夜間の事故が増加 26件（前年比+7件）
 - ・ 市町村道での発生が多い 17件（前年比+7件）
 - ・ 歩行者の多くが夜光反射材非着用（着用1人、非着用47人、着用率2.1%）
 - ・ 歩行者の約2割に違反（横断歩道外横断、飛出し等）
 - ・ 横断歩道横断中の事故が増加 30件（前年比+16件）

② スリップ事故が大幅減少

- 内数
- スリップが原因の事故 3件（前年比-25件）
 - ・ 県北、県中、会津方部で各1件発生（前年：県北12件、県中4件、会津12件）
 - ・ 午前6時台の発生が増加 2件（前年比+2件）（前年：午前8時台、午前11時台の発生が多かった）

3 交通安全のアドバイス

【ドライバーの皆さんへ】

- ・ 横断歩道で横断しようとする歩行者を見かけたら、必ず停止してください。
- ・ 夕暮れ時や夜間は、歩行者が見えにくくなります。通り慣れた道路でも速度を控え、早めにライトを点灯させるとともに、こまめに上向き・下向きライトに切り替えて走行しましょう。
- ・ この時期、道路が濡れているように見えても凍結していることがあります。路面状況に応じた走行をお願いします。

【歩行者の皆さんへ】

- ・ 用事は昼間にできるだけ済ませ、夕方以降に外出する際は、夜光反射材を着用するとともに、明るい色の服装やライトの点灯など、自分を目立たせる工夫をしましょう。
- ・ 道路を横断するときは、一旦立ち止まって、左右から車が来ていないことを必ず確認しましょう。横断歩道が付近にあるときは、必ず横断歩道を横断してください。